

秋の特別講演会は9月29日、 東京大学本郷キャンパス山上会館にて開催します。

平成25年8月吉日
自然との共生塾塾長 舟橋慶一

拝啓

厳しい暑さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
「自然との共生塾」秋の特別講演会のご案内です。

「自然との共生塾」は、“生きとし生けるもの”の生命の本質を追求した千島
八大原理を中心に、血液、細胞レベルから生体のメカニズムを解りやすく
学んでおります。

社会生活の原点は人が“生きる”ということにあります。
そこで大切なことは“人が生きるためには第一に健康でなければならない”
ということではないでしょうか。
人々が健康で楽しく、生きがいを持って生活することこそ、最大の社会貢献
であると確信します。

「自然との共生塾」も千島喜久男の生命科学と、その哲学についての学びの
場として、皆様のご支援のもと順調に歩みを進めております。

本年度の「自然との共生塾」秋の特別講演会は“いのち”と“自然”がテーマ
です。いろいろな分野の皆さまから、“いのち”と“自然”についてお話して
いただきます。

ぜひ、ご出席賜われますようご案内申し上げます。
最後になりましたが、立秋とはいえ、暑さ厳しき折、皆様のご健勝を祈り申し上げます。

敬具

ホームページは//www.shizentonokyouseijyuku.com/

または 自然との共生塾で検索していただければ幸いです。

平成 25 年度“自然との共生塾”秋の特別講演会のお知らせ

日時:9月29日(日)開場受付8時30分講演会9時10分~17時25分

会場:東京大学本郷校舎 山上会館大会議室

交通:地下鉄本郷三丁目から徒歩5分

“いのちの大切さ・・・それは自然への感謝から”

<お話される方々の演題>

石井吉徳先生 工学博士、東京大学名誉教授、もったいない学会会長
“メタンハイドレードなどでの海洋資源大国は「幻」質を見ねば
国を誤る”

衛藤公治氏 東京豊島区医師会衛藤医院院長
“波動医学と千島学説”

酒向 猛氏 医学博士・島村トータルケアクリニック副院長
“ゲルソン療法を視察して～
進んでいるアメリカの健康への意識と食事療法”

高尾征治氏 工学博士 哲学博士 哲科学技術研究 TAKAO 代表
“生活の中の千島学説と量子水学説の接点を探る”

池田利恵さん 全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会事務局長
日野市議会議員
“子宮頸がんワクチンの被害の実態とその検証”

松尾みどりさん ヒーリング・アーティスト
“病は心のメッセージ”

中川恒子さん 健康を考える会
“原発とミトコンドリア”

鳴瀬芳子さん 健康管理士・「生かせ いのち」稟光しあわせ塾主宰
“大いなるいのちへの感謝”

高尾荘二さん 血液循環療法士 健康管理士
“朗読ボランティアで思うこと”

平山日出子さん 食養指導士
“食と運動の大切さ”

舟橋慶一 自然との共生塾塾長
“感謝！生かされている己を知る～
偉大なる生命科学千島学説に学ぶ”

講師プロフィール

石井吉徳氏 工学博士、東京大学名誉教授、もったいない学会会長
1955年、東京大学理学部物理学科(地球物理)卒 石油開発産業を経て、
1978年東大工学部教授 1993年名誉教授 国立環境研究所所長を経て
2006年まで富山国際大学教授 2006年よりNPO 法人もったいない学会
会長、「豊かな石油時代が終わる」、石油ピークが来た一崩壊を回避する
日本のプランB」他著書多数。

衛藤公治氏 東京都豊島区医師会衛藤医院院長

1947年、東京都出身。城北高校、1974年慈恵医大卒、聖路加国際病院
内科研修医、1976年から東京慈恵会医科大学第三病院内科勤務のあと、
1983年、衛藤医院を継承、現在に至る。ホ・オポノポノというハワイの癒しの
秘法「ありがとう、ごめんなさい、許して下さい、愛しています」という言葉を
患者自身の潜在意識に呼び掛け、治癒力を引き出す治療法を大切にする。

酒向 猛氏 医学博士・島村トータルケアクリニック副院長

1950年、岐阜県恵那市出身 1976年 順天堂大学医学部卒業、1986年
名古屋大学医学研究科卒業、同年岐阜県立多治見病院へ赴任。1988年
医学博士、同多治見病院外科部長兼中央手術部部長を経て2008年セント
マーガレット病院統合医療部長、2012年千葉県島村トータルケアクリニック
副院長。千島学説的視点に立った臨床理論が注目されている。

高尾征治氏 工学博士 哲学博士 哲科学技術研究 TAKAO 代表

1943年 福岡県出身、1966年九州大学化学機械工学科卒、1983年工学博士(九州大学) 1998年日本学術会議の論文誌に、世界で初めて精神と物質を統合する「弁証法的物神一元論」という新しい哲学的世界観を提唱「量子水学説」「宇宙生命三都物語」「複合ミネラル硅素水一花開くナノテク最前線」「量子水学説」他著書多数。

池田利恵さん 全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会事務局長 日野市議会議員 1958年、山梨県都留市生まれ、早稲田大学大学院卒業、出版社勤務を経て日野市議会議員、日野市議会副議長など委員長歴任、全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会事務局長
趣味は読書・スポーツ・音楽・絵画映画鑑賞・花を育てることなど。

松尾みどりさん ヒーリング・アーティスト

長崎県出身 幼少の頃より神秘体験や臨死体験を重ね、高次元の意識体とコンタクトする。様々な病に苦しむ人々との出会いをきっかけに「意識の科学」の研究に取り組み始める。

”食と心と体”のつながりをテーマとして心の働きと、遺伝子や免疫力との関連についての健康セミナーを開くなど、健康アドバイザーとしても活躍中。

高尾荘二さん 血液循環療法士 健康管理士

1947年生れ。大学卒業後、大手繊維会社での研究所勤務を経て国内医療機器メーカーに移り、研究開発および安全管理業務に従事する。

個人レベルで人々の健康に役立つことをしていきたいと考え、整体・カイロプラクティック並びに血液循環療法を学んだ後、山梨に移り甲府市で開業する

中川恒子さん 健康を考える会

自らの病気がきっかけで健康への関心を持つ
病に苦しむ人たちへの良きアドバイザー

鳴瀬芳子さん 健康管理士

「生かせ いのち」稟光しあわせ塾を主宰
生かされて生きるいのちを語る

平山日出子さん 食養指導士

お年寄りの転倒防止運動などボランティア活動をつづけるかたわら
“食”の大切さを説く

舟橋慶一 自然との共生塾塾長 環境省認定環境カウンセラー

1938年2月東京都出身。1962年テレビ朝日(NET)に入社。テレビアナウンサーとしてスポーツ中継、報道番組、ドキュメンタリーなどを担当。番組制作で触れた世界遺産白神山地と出会い、地球環境・自然環境・生態系を守ることをライフワークに。未来の子供たちに美しい地球を残すために、内閣府認証 NPO 法人エコです環境応援団の副理事長を務める。現在「地球の健康・身体の健康」をテーマに講演活動を展開。自然との共生塾、語り部教室を主宰。

秋の特別講演会のお申し込みのご案内

事務局に電話かファックスでお申し込みの後、事前振り込みをお願いします。

9月29日(日)の特別講演会の会費は事前振り込みをお願いします

会費:事前振り込み割引 会員 5500 円 ゲスト・非会員 7000 円

会費の当日支払いの場合:会員 6000 円 ゲスト・非会員 7500 円

会費の振込先

三菱東京 UFJ 銀行渋谷支店普通口座 3448011 国際環境保全研究所

ゆうちょ銀行 記号 18630 番号 20650661 国際環境保全研究所

懇親会: 本郷三丁目地下鉄本郷通り入り口そば「さくら水産」

18 時 00~20 時30

会費:会員ゲスト共 3000 円

* 懇親会ご参加の方は講演会費と合わせて御振込みください。

9月29日(日)特別講演会参加申込書 平成 年 月 日

申込書送り先:国際環境保全研究所 FAX 番号 03-3428-4385
郵送の場合:〒156-0053 東京都世田谷区桜 3-11-14 国際環境保全研究所
Eメール kankyo@ecodes.jp Eメール keione@k05.itscom.net
または
事務局電話番号:090-2170-6470(深瀬)FAX 番号 043-487-9587
事務局の Eメール連絡:cfukse@catv296.ne.jpまでお願い申し上げます

.....

参加者氏名 (かな)

〒

住所

電話番号

携帯番号

ファックス番号

Eメール

懇親会 参加 不参加 (どちらかを○で囲んでください)

ご要望事項がありましたらご記入ください